

少数台数のリコール届出の公表について (平成22年12月分)
--------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成22年12月は15件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：株式会社アスカ・アイテック

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月 1日	2667	車名：いすゞ 型式：PDG-FSS90S1 通称名：フォワード	5	平成21年 8月26日～ 平成21年11月26日
不具合の部位等	燃料タンク取付部において、燃料タンクサポートの強度が不足しているため、走行中の車両振動により、当該サポートに亀裂が入るものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、燃料タンクが脱落するおそれがある。			

## 2. 届出者：日野自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月 7日	2669	車名：日野 型式：LKG-RU1ESBA 他 通称名：日野 セレガ	57	平成22年 7月15日～ 平成22年10月 4日
不具合の部位等	大型観光バスの ①エアコン用抵抗器の取付位置が不適切なため、当該抵抗器カバーと接触しているものがある。そのため、カバーと短絡し発火するおそれがある。 ②車室内暖房用の燃焼式ヒータにおいて、冷却水出入口部パイプの形状と当該パイプに組み付けるホースバンドの設定が不適切なため、ヒータを入れて水圧が高い状態で使用した場合、ホースが抜けるものがある。そのため、冷却水が急激に漏れて運行できなくなるおそれがある。			

## 3. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月 7日	2670	車名：いすゞ 型式：LKG-RU1ESBJ 他 通称名：いすゞ ガーラ	19	平成22年 8月 4日～ 平成22年 9月22日
不具合の部位等	大型観光バスの ①エアコン用抵抗器の取付位置が不適切なため、当該抵抗器カバーと接触しているものがある。そのため、カバーと短絡し発火するおそれがある。 ②車室内暖房用の燃焼式ヒータにおいて、冷却水出入口部パイプの形状と当該パイプに組み付けるホースバンドの設定が不適切なため、ヒータを入れて水圧が高い状態で使用した場合、ホースが抜けるものがある。そのため、冷却水が急激に漏れて運行できなくなるおそれがある。			

4. 届出者：コマツユーティリティ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月10日	2664	車名：小松 型式：SB-M166T 他 通称名：-	2	平成19年6月27日～ 平成19年10月26日
不具合の部位等	ソリッドタイヤを装着した車両において、前輪ホイールの強度が不足しているため、当該ホイールに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、前輪ホイールが損傷し、最悪の場合、前輪が脱落し走行不能となるおそれがある。			

5. 届出者：ヤンマー株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月10日	2666	車名：ヤンマー 型式：- 通称名：MR750A	1	平成22年5月27日
不具合の部位等	かじ取り装置において、ミッション内部のサイドクラッチを操作するサイドクラッチフォークの爪部に熱処理がされていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該サイドクラッチフォークの爪部が摩耗し、クラッチが切れなくなり、最悪の場合、かじ取り操作が困難となるおそれがある。			

6. 届出者：株式会社タダノ

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月10日	2674	車名：タダノ 型式：EDR-T005 他 通称名：GR-120N-2 他	98	平成22年8月25日～ 平成22年11月25日
不具合の部位等	かじ取り装置のステアリングシャフトと油圧ステアリングポンプの連結部において、連結部軸とベアリングを固定するリテーニングリングが取り付けられていないものがある。そのため、ハンドル位置の調整の際に、当該連結部軸が外れ、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。			

7. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
12月14日	外1724	車名：メルセデスベンツ 型式：LDA-212024C 他 通称名：E350 BlueTEC 他	15	平成22年10月13日～ 平成22年10月21日
不具合の部位等	燃料フィルタの製造工程において、構成部品の中のシールリングにグリス塗布が不十分なものがあり、当該シールリングに傷がつく場合がある。このため、そのまま使用を続けると、当該シールリングに亀裂が発生し、燃料フィルタから燃料が流出するおそれがある。			

8. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月16日	2677	車名：いすゞ 型式：KK-LR233J1 改 他 通称名：エルガミオ 他	39	平成9年7月31日～ 平成14年2月20日
不具合の部位等	<p>圧縮天然ガス（CNG車）の路線バスにおいて、エンジンルーム内の電気配線等の耐熱性が不足しているため、排気管からの熱により配線被覆が損傷するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、配線が断線し、最悪の場合、エンジンが停止し再始動ができなくなるおそれがある。また、触媒及び排気サイレンサのマウントが劣化し、異音が発生するおそれがある。</p>			

9. 届出者：井関農機株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月17日	2679	車名：キセキ 型式：KDP-T181F 他 通称名：TJV95 他	98	平成22年6月22日～ 平成22年11月15日
不具合の部位等	<p>エンジンの燃料装置において、燃料リターンホースとT型ジョイントの組立方法が不適切であったため、当該ホースを傷付けたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料リターンホースに亀裂が発生し、燃料が滲み出し、最悪の場合、エアが混入し、エンジンが始動できなくなるおそれがある。</p>			

10. 届出者：TCM株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月20日	2681	車名：TCM 型式：JDS-F146 通称名：FD150-3 他	13	平成20年10月14日～ 平成22年3月24日
不具合の部位等	<p>トランスミッションへの給油パイプの取り付け方法が片持ち構造となっているため、エンジン振動によりパイプが共振し、継ぎ手部に応力が集中し亀裂が発生する可能性がある。そのため、亀裂箇所からトランスミッションオイルが漏れて路面へ滴下し、そのまま使用を続けるとパイプが折損して落下するおそれがある。</p>			

11. 届出者：TCM株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月20日	2682	車名：TCM 型式：JDS-F144 通称名：FD135-4 他	17	平成20年11月25日～ 平成22年6月3日
不具合の部位等	<p>コントロールバルブ取付パイプの溶接が不適切なため、エンジン振動により当該パイプに亀裂が発生する可能性がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂部から油漏れが発生し、最悪の場合、かじ取り操作ができなくなるおそれがある。</p>			

1 2. 届出者：新明工業株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月22日	2680	車名：トヨタ 型式：ADF-KDY231 他 通称名：-	51	平成19年 9月17日～ 平成22年 2月26日
不具合の部位等	キャンピング改造した自動車において、車両総重量が許容限度を超えている。			

1 3. 届出者：スズキ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月27日	2689	車名：スズキ 他 型式：GD-DA52V 他 通称名：エブリイ 他	5	平成12年 7月11日～ 平成16年11月22日
不具合の部位等	補給用プロペラシャフトの製造工程において、当該プロペラシャフトのプラグのかしめ不良により、当該プラグからオイルが漏れるおそれがある。			

1 4. 届出者：ロールスロイスモーターカーズリミテッド

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
12月27日	外1727	車名：ロールスロイス 型式：ABA-664S 通称名：ゴースト	60	平成22年 4月 8日～ 平成22年 9月30日
不具合の部位等	前面方向指示器を制御するプログラムが不適切なため、温度の影響により前面方向指示器に流れる電流値が高くなると、ショートしたと誤認し、前面方向指示器が不灯となるおそれがある。			

【参考】平成22年12月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	24件	12件	12件
輸入車	10件	7件	3件
計	34件	19件	15件

※リコール届出番号外 1711 は公表済みのため、本公表には含まれていません。